

📖 中学校

	書名	本の紹介
1	青い光が見えたから	フィンランドで高校生になる！小学4年生のときに読んだ「ムーミン」の物語。その魅力に導かれてフィンランドへ旅立った16歳の少女が出会ったのは、温かい人々と、真の教育だった。
2	一瞬の風になれ	サッカーに限界を感じた新こと、やる気のない天才スプリンター連。とくに強豪でもない春野台高校陸上部に入部した幼なじみの2人。それがすべての、始まりだった。思わず胸が熱くなる、とびきりの陸上青春小説。
3	宇宙へおいでよ！	宇宙一わかりやすい宇宙の本。野口さんが、案内する。2009年、2度目の宇宙へ！宇宙ステーションに長期滞在。
4	風をつむぐ少年	アメリカ大陸の四隅に「風の人形」をたてること。それがブレントにできる、たった一つの償いだった。ひびわれた少年の魂が潤いをとりもどし、再生していく姿を描く。『パブリッシャーズ・ウィークリー』誌ベストブック。
5	カラフル	いいかげんな天使が、一度死んだはずのぼくに言った。「おめでとうございます、抽選にあたりました！」ありがたくも、他人の体にホームステイすることになるという。ぐっとくる、ハートウォーミング・コメディ。
6	木を植えた男	フランスの山岳地帯に一人とどまり、何十年の間黙々と木を植え続け、森を蘇らせた男。その不屈の精神を感動的に綴る物語絵本。
7	甲子園への遺言 伝説の打撃コーチ高島導宏の生涯	プロ野球でのべ30人以上のタイトルホルダーを育てあげ、50代で一念発起して教員免許を取得。社会科教師として教壇に上がり、「甲子園」を目指した天才打撃コーチが、教え子たちの心の中に遺したものは…。
8	五体不満足	「障害は不便です。だけど、不幸ではありません」「感動は求めません。参考にしてほしいのです」両手両足がなくても、今日も元気に電動車椅子で走り続ける著者の、「生きる力」のすべて。
9	14歳の君へ	これから君は、幸福な人生を生きなくちゃならない。不幸な時代であっても、幸福な人が不幸になることだけは決してない。
10	精霊の守り人	バルサが助けた少年は第二王子のチャグムだった。チャグムは100年に一度生まれる精霊を宿しているために、あらゆる者からねらわれていた。精霊が無事に生まれるとその100年は大きな災害や飢饉が起きないという。


中学校

	書名	本の紹介
11	そして、奇跡は起こった！ ジャンクルトン隊、全員生還	20世紀初頭、酷寒の南極でシャクルトンたちの船が座礁し、氷の世界に閉じ込められた。そして19ヶ月後、奇跡は起こった。驚くべき男たちの感動の物語。貴重な写真多数収録。
12	天馬のように走れ	静岡県袋井の油山寺門前に生まれた川村驥山。厳しい父の指導を受け入れ、母の愛に包まれて育ち、神童といわれながら少しもおごらず真摯に学び、本を読むこと、書をかくことをとおして成長していく姿を描く。
13	西の魔女が死んだ	中学校に入ったばかりのまいは、学校へ行けなくなった。そして田舎のおばあちゃんのところへ行くことになった。畑や林、川や緑の山に囲まれて過す日々、何よりもおばあちゃんとの生活が楽しいまいであったが、「西の魔女」とはだれだろうか？
14	バッテリー	そうだ、本気になれよ。本気で向かってこい。子どもだとか小学生だとか中学生だとか、関係ないこと全部すてて、おれの球だけを見ろよ。多感な時期を野球に明け暮れて過ごす少年たちを、生き生きと描き出す。
15	ピーター・スコット	WWF(世界自然保護基金)をつくり、自然保護に一生をささげたイギリス人、ピーター・スコットの伝記。
16	ビルマの豎琴	1945年、太平洋戦争は日本軍の敗戦で終わった。水島上等兵は、降伏しようとしぬ日本兵の説得に向かったまま戻らなかった。ところがある日、部隊の前に水島そっくりのビルマ僧があらわれた。
17	坊ちゃん	『坊っちゃん』は数ある漱石の作品中最も広く親しまれている。直情径行、無鉄砲でやたら喧嘩早い坊っちゃんが赤シャツ・狸たちの一党をむこうにまわしてくり展げる痛快な物語。
18	モモ	時間どろぼうを追って、不思議な少女モモといっしょに時間の国へ。「時間」の真の意味を問う、ドイツの作家ミヒャエル・エンデの代表作「モモ」。
19	友情	野島は失恋の苦しみに耐え、仕事の上で大宮と決闘しようと誓う——青春時代における友情と恋愛との相克をきめこまかく描き、時代を超えて読みつがれる武者小路文学の代表作。
20	夢 追いかけて	生徒一人一人の声を記憶することから始まった教師生活。教科指導、成績評価、水泳大会、生徒会選挙、家庭訪問など、夢に向かって挑戦を続ける普通中学教師と生徒との学校生活と、心のふれあいを綴る。